

令和4年度 びらとり協働のまちづくり事業 採択事業一覧

令和4年9月6日現在

No.	事業名	事業区分	提案団体	事業内容	実施予定時期	交付決定額
1	平高☆プロジェクト	町民提案型	平高生と平高応援団 団長 鈴木 浩	※3カ年計画の2年目※ 平取高校生有志が自らの手で「在校生でなければわからない平取高校の魅力の発信と新たな魅力づくり」と「地域との結びつきの強化」について取り組む。そのため、次の事業を展開する。 >平高生がHPを自ら開設、運営し平高と平取町の魅力を高校生目線で世界中に発信する。 (令和3年度開設済み、令和4年度本格稼働開始) >HP上で通信販売を実施するなど、平高は様々なことにチャレンジできる学校であることを周知し、中学生に魅力を感じてもらおう。 >地域事業者のHPを高校生が主軸となって作成。高校と地域とのつながりを作り、地域貢献と生徒の学びの機会の創出を得る機会とする。	令和4年7月1日～ 令和5年2月28日	300,000
2	アイヌ若者の夢 聞取調査(アコロイオルプロジェクト)	町民提案型	アコロイオル実行委員会 代表 山田 桜子	※3カ年計画の2年目※ 平取町アイヌ施策に関して、若年層を中心とした各世代の意見を取り入れるためのヒアリングやワークショップを実施する。計画的に3年間の調査を行い、各年度末の報告書には、将来への夢・実現したいキャリア・事業へのアイデアやチャレンジしたい事柄を中心に、現在の事業に新鮮さをもたらす、さらなる事業推進を行っていくための意見集約・新たな事業提案を盛り込む。	令和4年7月1日～ 令和5年3月31日	230,000
3	「義経神社と地域文化の検証」協働事業	町民提案型	義経を語る会 会長代行(副会長) 川上 稔秋	義経神社建設の経緯や、平取町を訪れた著名人などの考え方を協働で調査のうえ、地域における義経伝説等を検証し明確に関連付けを実施して、地域を離れていく児童や生徒と平取町に転入してきた方等を対象に研修会を開催して、地域文化の継承を次代につなげていく。	令和4年7月1日～ 令和5年3月15日	265,000
4	幌尻岳携帯トイレブース設置事業	町民提案型	平取町山岳会 会長 植木 久敏	近年の登山者人口の増加に伴い山中での排泄物の処理が課題となっている。幌尻岳についても幌尻山荘から山頂まで(戸島別岳周回を含む)の行動時間が長く、山中で排泄する場合も少なくなかったが、そのまま放置されることも多く自然環境に負荷が大きかった。このため山頂周囲の適地に形態トイレブースを設置し排泄物を最低限幌尻山荘まで持ち帰ることを登山者に啓蒙して改善を図るが、設置予定箇所は厳しい環境下にありテント型の施設では風雨への耐久性に乏しく、木材等を利用した堅牢なブースの設置が適当と考えるが、冬期間の降雪による当会を防止するため登山シーズン終了後には容易に解体な構造のブースを設置する。	令和4年8月1日～ 令和4年9月30日	300,000
5	鉄道記念館の活用プランの企画提案事業	町民提案型	鉄道記念館の活用を考える会 代表 福澤 肇	国鉄富内線の廃止に伴うバス転換促進関連事業として昭和61年12月に完成した振内鉄道記念館であるが、近年バスターミナルの役割は山の駅に移るとともに問題点が数多く増えてきており、利用人数減少、管理人不在、平日しか開館していない、ライダーハウス・SLメンテナンス不足が課題としてある。旧国鉄が有った記憶を持っている世代が少なくなってきたこともあり、再認識するとともに観光資源としてうまく活かされていない現状を洗い出し活用方法を有識者との交流会で検討する。町民に再認識してもらおうべく活用法を具現化し、廃線跡地のフットバス、トロッコ乗車、旧国鉄職員によるトークショー、トンネルを再利用などのイベントを行えるような地域住民のグループを広げていくのを目指し、ゆくゆくは鉄道記念館の運営も有志(昔を知る世代の方が行き、訪れる方との交流も生まれる)によるグループで行えるか可能性も検討する。	令和4年9月1日～ 令和5年3月31日	150,000
6	Biratori Youth Town Project	青少年提案型	BIRATORI PROJECT 団長 船橋 拓朗	平取高校存続のために立ち上がった平取高校1年生11名が自らの手で「若者だからこそ生み出せる柔軟なアイデアが詰まった道の駅のような店舗作り」のため次の事業を展開する。 ・平取町の空き店舗を利用し、道の駅・屋台のようなお店作り ・店には平高生が提案した物品販売やフリーマーケット等のスペース作成 ・町外の人に平取町を知ってもらうための平取町の魅力が詰まった町パンフレット作成 ・町民や町民以外でも気軽に使用できる飲食スペース ・農業や福祉、教育などについても気軽に話せるような快適なスペース ・将来的には、その店舗で平取町の農業体験の広告や料理教室の運営も行い、短期的ではなく長期的に平取町の魅力を発信 ・平取中学校や平取養護学校の生徒たちと協働して作成する看板やチラシ作り ・平取高校は高校生であっても様々なことにチャレンジできる学校であることを周知し、中学生に魅力を感じてもらおう。	令和4年9月1日～ 令和5年3月31日	100,000
計						1,345,000